

該当箇所に入力（記入）、または☑をして下さい					申請日：年 月 日								
（ふりがな） 氏名					入学年度		年度						
					学籍番号								
【所属学部・研究科】				【学科/専攻・コース等】				年次（申請時点）					
住所													
連絡先 ※優先希望連絡先に チェック要		☐ 電話番号						☐ 携帯電話					
		☐ E-mail											
緊急連絡先 （保護者等）		氏名				電話番号				本人との 関係			
障害の種別		☐		視覚障害 例：盲、弱視				☐		肢体不自由 例：上肢機能障害、下肢機能障害、上下肢機能障害等			
		☐		聴覚・言語障害 例：難聴、言語障害				☐		病弱・虚弱 例：内部障害、慢性疾患等			
		☐		神経発達症（発達障害） 例：限局性学習症（学習障害）（LD）注意欠如・多動症（ADHD）自閉スペクトラム症（ASD）（アスペルガー症候群、高機能自閉症等）				☐		精神障害 例：統合失調症、気分障害（双極性障害、抑うつ）、神経症性障害、摂食障害、睡眠障害等			
		☐		その他									
その他補足事項													
添付書類		●医師からの意見書および診断書（写） ☐ なし ☐ あり ●障害者手帳 ☐ なし ☐ あり											
※写しを添付してください。		●その他資料写し 例：検査結果、過去（高校時）の支援計画書、受験時の配慮等 ☐ なし ☐ あり											

障がい学生支援室では、お預かりしたあなたの申請情報（診断名等）について、修学支援を円滑に行うため所属学部及び事務担当部局と共有を行います。それ以外について、共有に同意できる範囲にチェックをしてください。下記以外への情報共有については、障がい学生支援室が申請者本人とその都度確認した上で決定します。なお、記載個人情報は、配慮提供以外の目的に一切使用しないことを申し添えます。

(裏面へ→)

希望する配慮にチェック☑し、当該配慮が必要な理由や現在の状況を下枠内へ明記してください。

様式第2号（2-2）

I - 講義等に関する配慮

☐ 専用机、イス、スペースの確保

☐ 使用教室・座席への配慮
(教員が座席を指定する授業)

☐ 録音・録画許可

☐ その他

① 教室や座席

② 情報保障

☐ 機器名と必要とする理由を下欄へ記載

☐ 実技、実習への配慮

☐ 学外実習への配慮

③ 支援機器利用

④ 実習

☐ 板書サポート

☐ 授業の振り返りや課題のサポート

☐ 教室・課題実習等の移動介助等

☐ その他

⑤ サポーター制度利用

☐ 提出期限延長等

☐ 発表に関する配慮

⑥ 課題・発表

II - 試験に関する配慮

☐ 解答方法の配慮(口述など)

☐ 拡大解答用紙の使用

☐ 試験時間の延長

☐ その他

☐ 病状悪化で欠席時、別日程試験や代替の実施

III - その他の配慮

☐ 施設改善

☐ 休養先の確保

☐ その他

IV - 伝達事項

☐ 途中退室

☐ その他

※ 必要事項は全てご記入ください。記載枠が足りない場合は、別紙(A4サイズ様式問わず)に記載してください。
障がい学生支援室にて相談しながら一緒に申請書を作成することも可能です。 不明な場合は、いつでもお問い合わせください。

(2026.7.1版)